

ECHIGO ICHIIE

越後

一会

Vol.
32

2021
SUMMER



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

会長 挨拶・抱負
創立60周年記念事業 各部部长あいさつ
新入会員紹介





一般社団法人新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

会長あいさつ

会員の皆様には常日頃、当協会事業に格別なご理解とご協力を頂き感謝を申し上げます。私がこの原稿を描いている時は、賛否両論の中、東京五輪が閉会式を迎えている時です。五輪を通じて諦めないことや、一途に鍛錬を積み重ねる事の大切さを私達に感動を伝えてくれます。半面、コロナウイルスは猛威を振るい、個々の自粛に任せるしかない状態です。ワクチン接種を含め自分は何をしなければいけないかを考え行動する事しかないように思えます。感染前の姿に一日も早く終息することを願っております。事務所協会連合会では今、業務報酬改定に向けて、三会(建築士会連合会・建築家協会・事務所協会連合会)で意見交換をしている所です。告示98号の運営状況アンケートを踏まえ、中小規模建築物の業務量の低下(特に工事監理)、改修工事等の業務報酬基準の整備、戸建て住宅の業務量・略算法の整備等、国交省との交渉に臨み、令和5年1月をめどにまとめ上げる予定で動いています。告示15号から98号に変わった時の不備の改定を盛り込むよう検討中です。本部事業としては、BIMの開設者向けの講習会・省エネ計算の実務に向けた講習会を検討しております。又、国の脱炭素社会に向けてさらなる省エネルギー化の取組の充実・強化を求め検討会が設置されており近々改訂がなされます。現在では300㎡以下の住宅は、努力義務で建築士からの説明義務でしたが2025年からは「省エネ基準適合義務化」され、改正後は全ての住宅は基準に適合しなければいけなくなります。建築士の省エネに関する専門知識を充実させることが求められます。今年度から、開設者・管理建築士の為の研修会に省エネ基準の内容を織り込みます。又、11月11日に、当協会創立60周年記念事業を行います。「次世代に繋ぐ 環境と調和」を基本コンセプトに実行委員会で準備作業を進めており、パンフレットは作成され次第送付させていただきますので、宜しくお願い致します。コロナ禍の中での開催になりますが、感染拡大防止マニュアルを設け、参加者の皆様にも周知の協力を頂きながら、万全を期して開催をする予定です。

創立60周年記念事業 各部会長あいさつ

総務部会 部会長 本間 裕之



60周年記念事業実行委員会総務部会です。新型コロナ蔓延で一年延期となった記念事業ですが、実行委員会及び事業・式典・広報の各部会と協議を重ね、開催の方向を検討しています。記念事業での講演会の進め方や方法、各方面への広報のやり方をはじめ、式典・懇親会の開催方法などについては、状況に注視をしながら各部会と実行委員会を含めた中で開催に向けて方法を模索しています。総務部会では、来賓の方々への対応を含め新型コロナ感染防止への対応を考慮しながら会場側と共に様々な方法を検討している最中です。

式典部会 部会長 松田 道佳



委員会メンバー5名

■新潟地区/松田、砂塚、賛助会員渡邊

■中越地区/小野塚、賛助会員池田

7月12日(月)午後1時30分より協会会議室にて委員4名+逢坂局長で記念講演会(講師/藤森先生)、記念式典(功労者名簿・出席者について)、記念祝賀会(参加者について)など協議いたしました。

「コロナ禍」での開催となりますので最善の努力をしながら無事式典がスムーズに終わりますことを願っております。

事業部会 部会長 羽二生 道夫



事業部会は記念講演を担当しています。60周年記念大会のテーマは「環境と調和」ですので自然を生かした建築を設計されています藤村照信先生にお越しいただき建築の話をしていただこうと思っております。「タンポポハウス」は家の屋根にタンポポを植える事を提案していましたが受け入れてくれるお客様がいないために御自宅の屋根にタンポポを植えた建物です。左がタンポポハウスで右は草を屋根に植えたラコリーナ近江八幡でお菓子屋さんです。中央は先生です。

広報部会 部会長 橋詰 敏一



広報部会は、配布用パンフレット、大会PR用動画、記録としての記念誌の作成を担当しております。今回一般広報用のポスター製作は行いません。但し、今後の全国大会(新潟大会)へも繋がるデザインや編集を目指しております。部会委員は、上中下越各支部より選出された4名に賛助会員、広告代理店さんで構成し、会議はリモート(ZOOM)とチャットを用い、このCOVID-19禍の中、思った以上に効果ある部会活動を行っています。皆さん期待下さい。

受賞作品紹介

令和2年度 第29回建築作品・新潟県賞

最優秀賞

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 新潟県済生会 特別養護老人ホーム長和園
株式会社 長建設計

優秀賞

W×W×W
株式会社 高田建築設計事務所

優秀賞

はじまりの間のある暮らし
エヌ スケッチ

各支部長紹介



下越支部

支部長 羽二生 道夫

コロナ禍の2年目ですがゆっくりペースで事業を再開しています。ゴルフ大会は表彰式なしでの開催と野球大会は新しい形式を探りながらの開催で来年に繋がる大会でした。研修旅行は伊豆長岡にある、村野藤吾氏設計の数寄屋造りの旅館『三養荘』に宿泊しようと計画しています。その他にも3支部合同のミニ講演会なども計画していますので皆様の参加をお待ち致しております。

大会は表彰式なしでの開催と野球大会は新しい形式を探りながらの開催で来年に繋がる大会でした。研修旅行は伊豆長岡にある、村野藤吾氏設計の数寄屋造りの旅館『三養荘』に宿泊しようと計画しています。その他にも3支部合同のミニ講演会なども計画していますので皆様の参加をお待ち致しております。



中越支部

支部長 小池 美鶴

支部長2年目の小池です、会員の皆様のお顔を思い浮かべながら右往左往した1年間でした。中越支部では活動目的である「協会の支援と親睦」を目指し、「建築文化講演会」「ハイキング」「研修忘年会」等のイベントが継続開催されています、これらへの会員皆様に参加しやすい「環境」と「内容」を作るのが重要と考えており、今年度も同様な事業を実施予定で検討を行っております、加えて「技術・知識」の吸収ができる機会も設けたいと考えておりますのでご期待下さい。

支部長2年目の小池です、会員の皆様のお顔を思い浮かべながら右往左往した1年間でした。中越支部では活動目的である「協会の支援と親睦」を目指し、「建築文化講演会」「ハイキング」「研修忘年会」等のイベントが継続開催されています、これらへの会員皆様に参加しやすい「環境」と「内容」を作るのが重要と考えており、今年度も同様な事業を実施予定で検討を行っております、加えて「技術・知識」の吸収ができる機会も設けたいと考えておりますのでご期待下さい。



上越支部

支部長 植木 厚祐

昨年はコロナウイルスの影響で上越支部の活動も中止せざるを得ない状況が続きましたが今年度はワクチン接種も進んでいる事から感染対策を講じながら、例年通りの事業や活動を行う予定であります。また昨年延期となった本会の60周年記念大会も11月に開催される予定である事から、今まで以上に事務所協会が今後益々発展していく為にはどうすれば良いのかを支部としても考えながら活動して参りたいと思います。皆様からのご協力よろしくお願い致します。

昨年はコロナウイルスの影響で上越支部の活動も中止せざるを得ない状況が続きましたが今年度はワクチン接種も進んでいる事から感染対策を講じながら、例年通りの事業や活動を行う予定であります。また昨年延期となった本会の60周年記念大会も11月に開催される予定である事から、今まで以上に事務所協会が今後益々発展していく為にはどうすれば良いのかを支部としても考えながら活動して参りたいと思います。皆様からのご協力よろしくお願い致します。

連載エッセイ
第14話 コジマノヒロ
瞑想

最近あるチュートリアル動画に習って瞑想を始めた。動画では、まず落ち着ける静かな所で仰向けになり、目を閉じる。(達人は目を開けても出来るらしい)そしてゆっくりと鼻から息を吸い口から吐く。この動作で一、それを繰り返すのであるが、肝心なのはその間思考をすることはいけない。なにも考えてはいけないのだ。考えるとと言うことは言語化された言葉が頭の中で巡る事である。ちょっとした外の雑音に『あっ車が通った』

でアウト。目を閉じて感じる顔の内側の模様だけをじっと見つめて何も考えない、浮かんでこない、ただゆっくりと呼吸だけを繰り返す。誰でもときたま無意識にある一点を見つめてぼーとした事があると思うが、あの時間を意識的に作り出す。これが最初はかなり難題で、考えてはいけない、いけないと考えるほど雑念(言葉)が浮かんでくる。苦勞して取り組んだ甲斐あって何とか2~30分は続けられるようになったが、「無の境地」を創り出すのは難しい。ただしその成果は現れたような気がする。ストレスの解消に良い気がする。どうやら脳の断片化に効果があるように感じた。と、感じたことが一番の効果かもしれない。道具も不要な瞑想だが、体得に迷走している。

行事・講習会等インフォメーション

日程	項目	会場
9月1日 (水)～9月21日(火)	第2期 既存住宅状況調査技術者講習	オンライン講習
9月16日 (木)	建築士定期講習	アトリウム長岡
9月28日 (火)	建築士定期講習	新潟ユニゾンプラザ
9月30日 (木)～10月12日(火)	第1期 適合証明技術者講習	オンライン講習
10月14日 (木)	建築士事務所の管理研修会	アトリウム長岡
10月15日 (金)	建築士事務所の管理研修会	新潟テルサ
11月1日 (月)～11月21日(日)	第3期 既存住宅状況調査技術者講習	オンライン講習
11月11日 (木)	創立60周年記念大会	A N A クラウンプラザホテル新潟
11月26日 (金)	第2回理事会	ホテルグローバルビュー新潟
12月2日 (木)～12月14日(火)	第2期 適合証明技術者講習	オンライン講習
12月14日 (火)	非住宅建築物、戸建て住宅に係る省エネ計算法講習	新潟ユニゾンプラザ
令和4年1月5日 (水)	建築四団体 新春賀詞交歓会	白山会館
2月1日 (火)～2月21日(月)	第4期 既存住宅状況調査技術者講習	オンライン講習

新入会員のご紹介

正会員 8月末日現在の会員数/正会員 314名・賛助会員193名

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
(株)ヴァンテージ二級建築士事務所	田代 敏典	新潟市西区五十嵐一の町6379-56	025-378-4003	025-378-4004
(株)リオン	磯部 拓海	新潟市西区小新3-11-11	025-201-5678	025-201-2002
千建築構造設計室	飯田 巳千男	上越市浦川原区印内1333-6	025-599-2358	025-599-2358

賛助会員

事業所名	代表者	住所	TEL	FAX
(株)鷹国建設	今野 克久	新潟市江南区天野1759-1	025-280-6626	025-280-6662
(株)サンユー印刷	玉木 敏	三条市東光寺3689-1	0256-64-7773	0256-64-7735
建信工業(株)	小嶋 富雄	新潟市東区紫竹7-34-22	025-271-5018	025-271-5025

賛助会員 協力・支援組織挨拶

下越支部
新潟建築文化研究会
会長 高田 政俊



コロナ禍での活動自粛を受け入れながらもwithコロナの社会的距離を以てのPR(日報住まいのリフォームフェア新潟)、ZOOMを使ったオンラインセミナー(設計カススキルアップセミナー)など新しいビジネス様式を作り出して参りました。昨年度は同好会活動を自粛しましたが、今年は難しいものもありますが感染対策に留意しながら10を超える同好会活動の再開を計画しております。また今年度は新潟県建築事務所協会60周年記念事業や上越、中越、下越の3支部合同の研修会があります。新潟建築文化研究会も協力して是非、成功することを願っております。まだまだ感染拡大が懸念されるなか、皆様には健康に留意され、事務所協会のさらなる発展を期すことを祈念申し上げます。

中越支部
協議会
会長 池田 明彦



昨年は、コロナウィルスの影響で、各行事をどのような形式で行なうか、各支部共、たいへん役員の皆様は苦慮されたことと思います。今年にはいり、ワクチンの普及さえすれば、秋口になれば、各行事を懇親会も含め通常的にこなすこともできるようになるのではないかと考えていた矢先、変異ウィルスの急速なまん延で、それもあやしくなってきました。ただただ、早く出口が見えてくれるのを願うばかりでございます。そんな状況のなか、小池支部長を中心に協会運営を昨年以上にコロナ対策に注意をはらいながら進めていくことになるとは思いますが協議会としても、そのバックアップに全力をあげてとりくんでゆこうと思っております。

上越支部
上越建築同志会
会長 江口 武



今般の通常総会におきまして、本年度も会長を仰せつかりました江口でございます。県内経済は、今なお新型コロナウイルス感染症による影響から脱することができず、先行きが不透明な厳しい状況に直面しています。しかしながら、苦難であるからこそ上越建築同志会が一丸となってこの苦境を乗り越え更には次世代へ繋げていける行動を取っていきたく存じます。微力ではございますが会長として役員の方々のお力添えを賜りながら、地元上越の振興に向けて重責を果たしてまいりたく存じます。

あとがき

本年も昨年に続き感染症の拡大による影響、その防止のために様々な活動の自粛を余儀なくされる生活が続いている中で、各支部におかれましても活発な事業活動が難しくなっている事と思われませんが、周囲の感染動向を把握し状況を判断しながら感染対策を講じた上での活動が再開されつつあります。

昨年延期となりました60周年事業についても今年実行すべく準備が進められておりますので今回、本誌において各支部のご紹介をさせて頂きました。当日の記念講演や式典等については今後の状況に対応しながらの実施になると予想されますが、各支部のご担当者様にはお骨折り頂き御礼申し上げますとともに、会員皆様にも楽しみにして頂ければ幸いです。 広報・組織委員長 石渡 光輔

ECHIGO ICHIE

2021.SUMMER Vol.32



表紙写真
佐渡 二つ亀

発行：令和3年8月
発行所：一般社団法人新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志
編集
委員長 石渡 光輔
副委員長 清水 泰介
副委員長 松木 淳一
委員 中村 文彦
種村 俊夫
担当副会長 橋詰 敏一



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F
TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553
URL <http://www.niaaf.or.jp/>
E-mail kjk1523@niaaf.or.jp